

■新規セミナー確認テスト■ 訪問介護

(問) 以下の事例について、「訪問介護サービス」に該当する場合は○を、該当しない場合は×を記載してください。

(解答欄)

- 指定居宅サービスの提供にあたっては、介護保険等関連情報等を活用し、事業所
- (1) 単位でPDCAサイクルを構築・推進することにより、提供するサービスの質の向上に努めなければならない。
 - (2) 事業所の運営規程には、虐待の防止のための措置に関する事項を記載する必要がある。
 - (3) 事業所ごとに、独立した虐待防止検討委員会を必ず設置しなければならない。
 - (4) 指定居宅サービス事業者は、従業者に対し、感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練を定期的の実施しなければならない。
 - (5) 指定居宅サービス事業者は、感染症に係る業務継続計画だけを策定しておけばよい。
 - (6) 指定居宅サービス事業者は、職場におけるセクシュアルハラスメントやパワーハラスメントの防止のための措置を講じなければならないが、セクシュアルハラスメントについては、上司や同僚に限らず、利用者やその家族等から受けるものも含まれる。
 - (7) 配剤された薬をテーブルの上に出し、飲み忘れないように確認し、本人が薬を飲むのを手伝った。
 - (8) 医師や訪問看護事業所の指示によりリハビリを実施した。
 - (9) タオルなどを準備し、洗髪、髪を乾かし整髪した。
 - (10) 美容師免許を持った訪問介護員が理美容サービスを目的で訪問し、髪をカットした。
 - (11) 遠方のデパートへの買い物に利用者を連れて行った。
 - (12) 利用者から暗証番号を聞いてキャッシュカードを預かり、訪問介護員がひとりで銀行のATMに行き、依頼額の現金を引き出した。
 - (13) 利用者が外出中に居宅を訪問し、掃除を行った。
 - (14) 衣類の整理(夏・冬物等の入れ替え等)を行った。
 - (15) 洗濯物を利用者と一緒に干し、たたんで自立支援を促した。
 - (16) 年末に大掃除を行った。
 - (17) 家族が留守の間、安全確保のため見守りをしていた。
 - (18) 利用者が趣味で行っている近所の公園までの散歩にヘルパーも同行した。
 - (19) 訪問介護事業所において配食サービス事業も行っているため、利用者宅へお弁当を届け、訪問介護費を算定した。
 - (20) 利用者が選挙に出かけるため、付き添った。
 - (21) 予め決まっていた利用者の入院にヘルパーが付き添った。
 - (22) サービス提供してから概ね2時間未満の間隔で再度指定訪問介護が行われた場合には、それぞれの所要時間を合算する。
 - (23) 通院等乗降介助について、目的地が複数ある場合であっても、居宅が始点又は終点であれば、異なる事業所が行っても算定は可能である。

| |
|------|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |
| (6) |
| (7) |
| (8) |
| (9) |
| (10) |
| (11) |
| (12) |
| (13) |
| (14) |
| (15) |
| (16) |
| (17) |
| (18) |
| (19) |
| (20) |
| (21) |
| (22) |
| (23) |

■新規セミナー確認テスト■ 訪問介護

解 答

解 説

(問) 以下の事例について、「訪問介護サービス」に該当する場合は○を、該当しない場合は×を記載してください。

| | (解答欄) | (種別) | (備 考) |
|---|-------|-----------|--|
| 指定居宅サービスの提供にあたっては、介護保険等関連情報等を活用し、事業所単位で(1) PDCAサイクルを構築・推進することにより、提供するサービスの質の向上に努めなければならない。 | ○ | (1) | 指定居宅サービスの提供にあたっては、介護保険等関連情報等を活用し、事業所単位でPDCAサイクルを構築・推進することにより、提供するサービスの質の向上に努めなければならない。この場合において、「科学的介護情報システム (LIFE: Long-term care Information system For Evidence)」に情報を提出し、当該情報及びフィードバック情報を活用することが望ましいものとされている。 |
| (2) 事業所の運営規程には、虐待の防止のための措置に関する事項を記載する必要がある。 | ○ | (2) | 運営規程には、虐待の防止に係る、組織内の体制（責任者の選定、従業者への研修方法や研修計画等）や虐待又は虐待が疑われる事業（以下「虐待等」という。）が発生した場合の対応方法等を指す内容を定めなければならない。 |
| (3) 事業所ごとに、独立した虐待防止検討委員会を必ず設置しなければならない。 | × | (3) | 虐待防止のため、虐待防止検討委員会の開催、指針の整備、研修の定期的な実施、担当者の設置が必要です。虐待防止検討委員会は、他の会議体と一体的な設置・運営や他のサービス事業者との連携等により行うことも差し支えありません。 |
| (4) 指定居宅サービス事業者は、従業者に対し、感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練を定期的に実施しなければならない。 | ○ | (4) | 次のとおり感染症の発生又はまん延防止の措置を講じなければなりません（令和6年3月31日までは努力義務）。 (1) 当該事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会をおおむね6月に1回以上開催するとともに、その結果について、訪問介護員等に周知徹底を図ること。 (2) 当該事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための指針を整備すること。 (3) 当該事業所において、従業者に対し、感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練を定期的に実施すること。 |
| (5) 指定居宅サービス事業者は、感染症に係る業務継続計画だけを策定しておけばよい。 | × | (5) | 感染症に係る業務継続計画と災害に係る業務継続計画を策定しなければなりません。また、従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施すること、定期的に業務継続計画の見直しを行うことが必要です（いずれも令和6年3月31日までは努力義務）。 |
| 指定居宅サービス事業者は、職場におけるセクシュアルハラスメントやパワーハラスメント(6) の防止のための措置を講じなければならないが、セクシュアルハラスメントについては、上司や同僚に限らず、利用者やその家族等から受けるものも含まれる。 | ○ | (6) | パワーハラスメント指針においても、顧客等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）の防止のために、事業主が雇用管理上の配慮として行うことが望ましい取組の例が規定されており、介護現場では特に、利用者又はその家族等からのカスタマーハラスメントの防止が求められていることから、「介護現場におけるハラスメント対策マニュアル」、「（管理職・職員向け）研修のための手引き」等を参考にした取組を行うことが望ましいとされています。 |
| (7) 配剤された薬をテーブルの上に出し、飲み忘れないように確認し、本人が薬を飲むのを手伝った。 | ○ | (7) 身体介護 | 《老計10より》1-5 服薬介助 |
| (8) 医師や訪問看護事業所の指示によりリハビリテーションを実施した。 | × | (8) ー | リハビリという区分はありません。訪問介護員が利用者に対してリハビリを促したり、指導したりする行為は訪問介護員が行う業務の範囲を超えています。訪問介護員は、あくまでも利用者が自ら行う日常生活における動作を介助するものであり、指導する立場ではありません。 |
| (9) タオルなどを準備し、洗髪、髪を乾かし整髪した。 | ○ | (9) 身体介護 | 《老計10より》1-2-2-2 洗髪 |
| (10) 美容師免許を持った訪問介護員が理美容サービスを目的に訪問し、髪をカットした。 | × | (10) ー | 理美容サービスの実施については、訪問介護サービスに該当しません。市町村の生活支援事業等を活用して対応してください。 |
| (11) 遠方のデパートへの買い物に利用者を連れて行った。 | × | (11) ー | 遠方のデパートへの買い物は、日常生活における介護ではありません。 |
| (12) 利用者から暗証番号を聞いてキャッシュカードを預かり、訪問介護員がひとりで銀行のATMに行き、依頼額の現金を引き出した。 | × | (12) ー | 訪問介護員が利用者のキャッシュカードの暗証番号を知り得てしまうため不適当です。（本人が銀行に出向き、引き出す行為の介助なら身体介護の外出介助として可） |
| (13) 利用者が外出中に居宅を訪問し、掃除を行った。 | × | (13) ー | 本人不在のままのサービス提供は認められません。 |
| (14) 衣類の整理(夏・冬物等の入れ替え等)を行った。 | ○ | (14) 生活援助 | 《老計10より》2-4衣類の整理・被服の補修 |
| (15) 洗濯物を利用者と一緒に干し、たたんで自立支援を促した。 | ○ | (15) 身体介護 | 《老計10より》1-6 自立生活支援のための見守りの援助 なお、「単なる洗濯」は「生活援助」(2-2)となります。 |
| (16) 年末に大掃除を行った。 | × | (16) ー | 日常的に行われる家事の範囲を超える行為につき、対象外です。 |
| (17) 家族が留守の間、安全確保のため見守りをしていた。 | × | (17) ー | 訪問介護の内容が単なる本人の安否確認の場合には、訪問介護費は算定できません。 |
| (18) 利用者が趣味で行っている近所の公園までの散歩にヘルパーも同行した。 | × | (18) ー | 単に趣味で行う散歩は、公的サービスである介護保険の対象外です。なお、散歩を位置付けるには、適切なケアマネジメント(十分なアセスメントや散歩を位置付ける明確な目的等)が必要です。 |
| (19) 訪問介護事業所において配食サービス事業も行っているため、利用者宅へお弁当を届け、訪問介護費を算定した。 | × | (19) ー | 配食サービスは、訪問介護サービスに該当しません。 |
| (20) 利用者が選挙に出かけるため、付き添った。 | ○ | (20) 身体介護 | 《老計10より》1-3-3通院・外出介助 |
| (21) 予め決まっていた利用者の入院にヘルパーが付き添った。 | × | (21) ー | 予め決まった入院については、原則、家族対応です。 (但し、通院に係る外出介助は可。また、通院で受診した結果そのまま入院となった場合も算定可。) |
| (22) サービス提供してから概ね2時間未満の間隔で再度指定訪問介護が行われた場合には、それぞれの所要時間を合算する。 | ○ | (22) | 訪問介護は在宅の要介護者の生活パターンに合わせて提供されるべきであることから、単に1回の長時間の訪問介護を複数回に区分して行うことは適切ではありません。 ただし、 緊急時訪問介護加算を算定する場合や医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがないと判断した利用者へ訪問介護を提供する場合を除きます。 |
| (23) 通院等乗降介助について、目的地が複数ある場合であっても、居宅が始点又は終点であれば、異なる事業所が行っても算定は可能である。 | × | (23) | 利用者の身体的・経済的負担の軽減や利便性の向上の観点から、目的地が複数ある場合であっても、居宅が始点又は終点となる場合には、その間の病院等から病院等への移送や、通所系サービス・短期入所系サービスの事業所から病院等への移送といった目的地の移送に係る乗降介助に関しても、 同一の事業所が行うこと を条件に、算定が可能です。 |

■新規セミナー練習問題■ 訪問介護

(問1)下記一覧表の訪問介護員等(サービス提供責任者を含む)の常勤換算後の人数は何人でしょうか？

従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表 (○ 年 ○ 月分) サービス種類 (訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス)
事業所名(かながわ日本大通り訪問介護事業所)

| 職 種 | 勤務 形態 | 資格 | 氏 名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | 〇月の 合計 | 常勤換 算後の 人数 |
|-----------|----------|---------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|-----------|------------------|
| | | | | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | | | |
| 管理者 | B | — | 相模原 寿子 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | | 176 | — |
| サービス提供責任者 | B | 介護福祉士 | 大磯 薫 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | | 176 | } |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 訪問介護員 | B | 実務者研修修了 | 愛川 元昭 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 休 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | | 168 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 開成 まり子 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | | 66 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 町田 勝治 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | | 26 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

勤務形態の区分 A:常勤専従 B:常勤兼務 C:非常勤専従 D:非常勤兼務 (f)
計算はすべて小数点第2位を切り捨て

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務日数、勤務時間 5 日(a) ・ 週 40 時間(b)

常勤職員が勤務すべき1日あたりの勤務時間 8 時間(c) ・

常勤職員の6月の1ヶ月間の勤務すべき日数 22 日(d)

常勤職員の勤務すべき曜日が同じ場合…当該月の常勤職員が勤務すべき曜日を足し上げた日数
常勤職員によって勤務すべき曜日が異なる場合の常勤職員が通常勤務すべき日数の計算方法…(a)×4+(月の日数-28)×(a)÷7

常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数 (c)×(d) 176 時間(e)

●常勤換算…常勤専従職員(予防との兼務は専従とみなす)の人数+(非常勤職員等の勤務時間数合計÷常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数(e))

解答欄

訪問介護員等の常勤換算後の人数(f)

(問2) 下記一覧表の訪問介護員等(サービス提供責任者を含む)の常勤換算後の人数は何人でしょうか？

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 (○ 年 ○ 月分) サービス種類 (訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス)
事業所名(かながわ日本大通り訪問介護事業所)

| 職 種 | 勤務 形態 | 資格 | 氏 名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 〇月の 合計 | 常勤換 算後の 人数 |
|-----------|----------|---------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----------|------------------|
| | | | | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | | |
| 管理者 | B | — | 相模原 寿子 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | — |
| サービス提供責任者 | B | 介護福祉士 | 大磯 薫 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | } |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 訪問介護員 | B | 介護福祉士 | 大井 啓司 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | |
| 訪問介護員 | B | 保健師 | 寒川 千加子 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | |
| 訪問介護員 | B | 看護師 | 城山 佳子 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | |
| 訪問介護員 | B | 准看護師 | 大和 祐造 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 176 | |
| 訪問介護員 | B | 実務者研修修了 | 葉山 幸子 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 176 | |
| 訪問介護員 | B | 初任者研修修了 | 南足柄 護 | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 168 | |
| 訪問介護員 | B | 初任者研修修了 | 二宮 智彦 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 座間 加代子 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 66 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 松田 克明 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 28 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 平塚 夏子 | 4 | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | | | 32 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

勤務形態の区分 A:常勤専従 B:常勤兼務 C:非常勤専従 D:非常勤兼務 (f)
計算はすべて小数点第2位を切り捨て

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務日数、勤務時間 5 日(a) ・ 週 40 時間(b)

常勤職員が勤務すべき1日あたりの勤務時間 8 時間(c) ・

常勤職員の6月の1ヶ月間の勤務すべき日数 日(d)

常勤職員の勤務すべき曜日が同じ場合…当該月の常勤職員が勤務すべき曜日を足し上げた日数
常勤職員によって勤務すべき曜日が異なる場合の常勤職員が通常勤務すべき日数の計算方法…(a)×4+(月の日数-28)×(a)÷7

常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数 (c)×(d) 時間(e)

●常勤換算…常勤専従職員(予防との兼務は専従とみなす)の人数+(非常勤職員等の勤務時間数合計÷常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数(e))

解答欄

訪問介護員等の常勤換算後の人数(f)

(問3)問1の事業所での利用者の数は下記のとおりでした。令和○年6月のサービス提供責任者の員数は足りていますか？

| | 令和○年1月 | 令和○年2月 | 令和○年3月 | 令和○年4月 | 令和○年5月 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者の数 (通院等乗降介助のみの利用者は含まない) | 25 | 27 | 30 | 35 | 34 |
| 通院等乗降介助のみの利用者の数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | |
|-----------------------|--|
| 前3月の利用者の数 (前3月の平均) | |
| サービス提供責任者の 必要員数 | |

| |
|-----|
| ○・× |
| |

(問4)問2の事業所での利用者の数は下記のとおりでした。令和○年6月のサービス提供責任者の員数は足りていますか？

| | 令和○年1月 | 令和○年2月 | 令和○年3月 | 令和○年4月 | 令和○年5月 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者の数 (通院等乗降介助のみの利用者は含まない) | 38 | 36 | 39 | 38 | 38 |
| 通院等乗降介助のみの利用者の数 | 20 | 20 | 22 | 24 | 24 |

| | |
|-----------------------|--|
| 前3月の利用者の数 (前3月の平均) | |
| サービス提供責任者の 必要員数 | |

| |
|-----|
| ○・× |
| |

■新規セミナー練習問題■ 訪問介護

解 答

(問1) 下記一覧表の訪問介護員等(サービス提供責任者を含む)の常勤換算後の人数は何人でしょうか？

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 (○ 年 ○ 月分) サービス種類 (訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス)
事業所名(かながわ日本大通り訪問介護事業所)

| 職 種 | 勤務 形態 | 資 格 | 氏 名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | ○月の 合計 | 常勤換 算後の 人数 |
|-----------|----------|---------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------|------------------|
| | | | | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | | |
| 管理者 | B | — | 相模原 寿子 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | — |
| サービス提供責任者 | B | 介護福祉士 | 大磯 薫 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 訪問介護員 | B | 初任者研修修了 | 愛川 元昭 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 休 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 168 | 1 |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 開成 まり子 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 66 | 0.5 |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 町田 勝治 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 2 | | | | 2 | | 2 | 26 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2.5 |

勤務形態の区分 A:常勤専従 B:常勤兼務 C:非常勤専従 D:非常勤兼務 (f)

計算はすべて小数点第2位を切り捨て

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務日数、勤務時間 5 日(a) ・ 週 40 時間(b)

常勤職員が勤務すべき1日あたりの勤務時間 8 時間(c) ・

常勤職員の6月の1ヶ月間の勤務すべき日数 22 日(d)

常勤職員の勤務すべき曜日が同じ場合…当該月の常勤職員が勤務すべき曜日を足し上げた日数
常勤職員によって勤務すべき曜日が異なる場合の常勤職員が通常勤務すべき日数の計算方法…(a)×4+(月の日数-28)×(a)÷7

常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数 (c)×(d) 176 時間(e)

●常勤換算…常勤専従職員(予防との兼務は専従とみなす)の人数+(非常勤職員等の勤務時間数合計÷常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数(e))

解答欄

訪問介護員等の常勤換算後の人数(f)

2.5

(問2) 下記一覧表の訪問介護員等(サービス提供責任者を含む)の常勤換算後の人数は何人でしょうか？

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 (○ 年 ○ 月分) サービス種類 (訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス)
事業所名(かながわ日本大通り訪問介護事業所)

| 職 種 | 勤務 形態 | 資格 | 氏 名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 〇月の 合計 | 常勤換 算後の 人数 |
|-----------|----------|---------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----------|------------------|
| | | | | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | | |
| 管理者 | B | — | 相模原 寿子 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | — |
| サービス提供責任者 | B | 介護福祉士 | 大磯 薫 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 訪問介護員 | B | 介護福祉士 | 大井 啓司 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 保健師 | 寒川 千加子 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 看護師 | 城山 佳子 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 准看護師 | 大和 祐造 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 実務者研修修了 | 葉山 幸子 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 176 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 初任者研修修了 | 南足柄 護 | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | 8 | 168 | 1 |
| 訪問介護員 | B | 初任者研修修了 | 二宮 智彦 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 176 | 1 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 座間 加代子 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | | | 3 | 3 | 3 | 3 | 66 | 0.7 | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 松田 克明 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | 2 | 2 | 2 | 2 | 28 | | | |
| 訪問介護員 | D | 初任者研修修了 | 平塚 夏子 | 4 | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | 4 | 4 | | | | | | | 32 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 8.7 | |

勤務形態の区分 A:常勤専従 B:常勤兼務 C:非常勤専従 D:非常勤兼務

計算はすべて小数点第2位を切り捨て

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務日数、勤務時間 5 日(a) ・ 週 40 時間(b)

常勤職員が勤務すべき1日あたりの勤務時間 8 時間(c) ・

常勤職員の6月の1ヶ月間の勤務すべき日数 21.4 日(d)

常勤職員の勤務すべき曜日が同じ場合…当該月の常勤職員が勤務すべき曜日を足し上げた日数
常勤職員によって勤務すべき曜日が異なる場合の常勤職員が通常勤務すべき日数の計算方法…(a)×4+(月の日数-28)×(a)÷7

常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数 (c)×(d) 171.2 時間(e)

●常勤換算…常勤専従職員(予防との兼務は専従とみなす)の人数+(非常勤職員等の勤務時間数合計÷常勤職員の1ヶ月間における勤務すべき時間数(e))

解答欄

訪問介護員等の常勤換算後の人数(f)

8.7

解 答

(問3)問1の事業所での利用者の数は下記のとおりでした。平成○年6月のサービス提供責任者の員数は足りていますか？

| | 令和○年1月 | 令和○年2月 | 令和○年3月 | 令和○年4月 | 令和○年5月 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者の数 (通院等乗降介助のみの利用者は含まない) | 25 | 27 | 30 | 35 | 34 |
| 通院等乗降介助のみの利用者の数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | |
|--------------------|----|
| 前3月の利用者の数 | 33 |
| サービス提供責任者の 必要員数 | 1 |

解答欄

○・×

○

(問4)問2の事業所での利用者の数は下記のとおりでした。平成○年6月のサービス提供責任者の員数は足りていますか？

| | 令和○年1月 | 令和○年2月 | 令和○年3月 | 令和○年4月 | 令和○年5月 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者の数 (通院等乗降介助のみの利用者は含まない) | 38 | 36 | 39 | 38 | 38 |
| 通院等乗降介助のみの利用者の数 | 20 | 20 | 22 | 24 | 24 |

| | |
|--------------------|------|
| 前3月の利用者の数 | 40.6 |
| サービス提供責任者の 必要員数 | 2 |

解答欄

○・×

×